

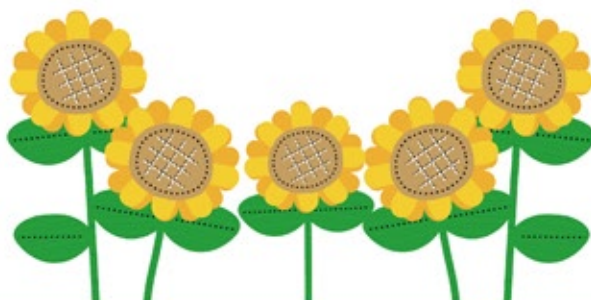
2019

夏

マイホームデザイン だより

今月のスポットライト

- 施工事例紹介
- 次世代住宅ポイント制度
- 遺品整理
- ぼぼ&はな
- 美味しいものみ〜つけた



社長のひと言

毎年この時期に北海道へ行ってます。何度か同じところへ行っていますが・・・また見たくなる風景がそこにはあるんですね。今回は帯広～知床の3泊4日の旅でした。梅雨真っ只中の日取りで北海道も雨続き予報、飛行機もかなり揺れるんだらうと覚悟していましたが、余り天候も荒れることなく北の大地に到着。

新千歳空港～帯広は2時間30分、途中雨模様でしたが帯広に着き曇り空の中、予てから見たかった「ばんえい競馬」を観戦。近くで見るとサラブレッドとは違い、足も太く体も大きい、なにせ1トン近くあるそりを引いて山を駆け上がり馬は疲れ立ち止まると騎士は鞭を打つ。だんだん可哀想になり、到底楽しむことは出来ない。ゴールした馬は疲れ果て横になり、なかなか起き上がらない・・・この姿を見た時は、流石にこの地の昔からの文化といえ、今の時代動物虐待を疑われても仕方ないと感じ、ただただ可哀想でした。

帯広～知床は4時間の車旅。今回宿泊するのはオホーツク海が目に見えるホテルで、見晴らしは最高で、ウミネコは朝から晩まで鳴きっぱなし、テラスからぼーっと海を眺めるには格好の場所でしたね。

いよいよ今回の旅の一番の目的、観光船に乗り知床岬へ、この時期はヒグマが山から海辺に降りてくるので船から見られる絶好のチャンス！船頭さんもいた！いた！と指をさすが岸まではかなり距離もあり双眼鏡で見ると、岩なのかクマなのか判別できない状況、見たと言われれば見たような気がするし・・・。

乗船乗り場の近くには「ゴジラ岩」今にも動き出しそうな、自然に出来たとは思えないゴジラそっくりな岩でしたね。帰りは網走経由で女満別空港～新千歳空港へ。女満別空港へ向かう途中には、最近ネットで有名になった斜里町にある「天まで続く道」をゆっくり走ってきました。ホント真っ直ぐ。。。

北海道はどこに行っても、そこならではの風景があり、果てしなく続く大地に訪れる度に圧倒されます。

目的地までの走行距離は長く、疲れはするのですが周りの景色に癒されながら運転しています。

また来年も訪れることになるでしょう。

遠藤 光二



知床グランドホテル「北こぶし」からの景色



「ゴジラ岩」今にも動き出しそう



「天に続く道」

斜里町にある全長28.1kmの直線道路
展望台から見る、麦畑と防風林、その先にオホーツク海、まさに雄大な景色に感動です。

